

ホワイトペーパーシリーズ：

HDL-XRシリーズの履歴差分バックアップ機能

HDL-XRシリーズ 2 台構成例

2013年11月

索引

1.履歴差分バックアップ機能とは -----	P2
2.同一ネットワークでの構成例 -----	P3
3.異なるネットワークでの構成例-----	P5
4.バックアップデータへのアクセス -----	P6

本文書は、株式会社アイ・オー・データ機器（以下、「アイ・オー・データ」とします。）が、アイ・オー・データの特定の商品に関する機能・性能や技術についての説明を記述した参考資料となります。当該商品の利用という目的の範囲内で自由に使用、複製をしていただけますが、アイ・オー・データの事前の書面による承諾なしに、改変、掲示、転載等の行為は禁止されます。また、**あくまで参考資料として提供いたしますので、内容については一切保証を致しかねます。**以下の内容をご了承いただいた場合のみご利用ください。

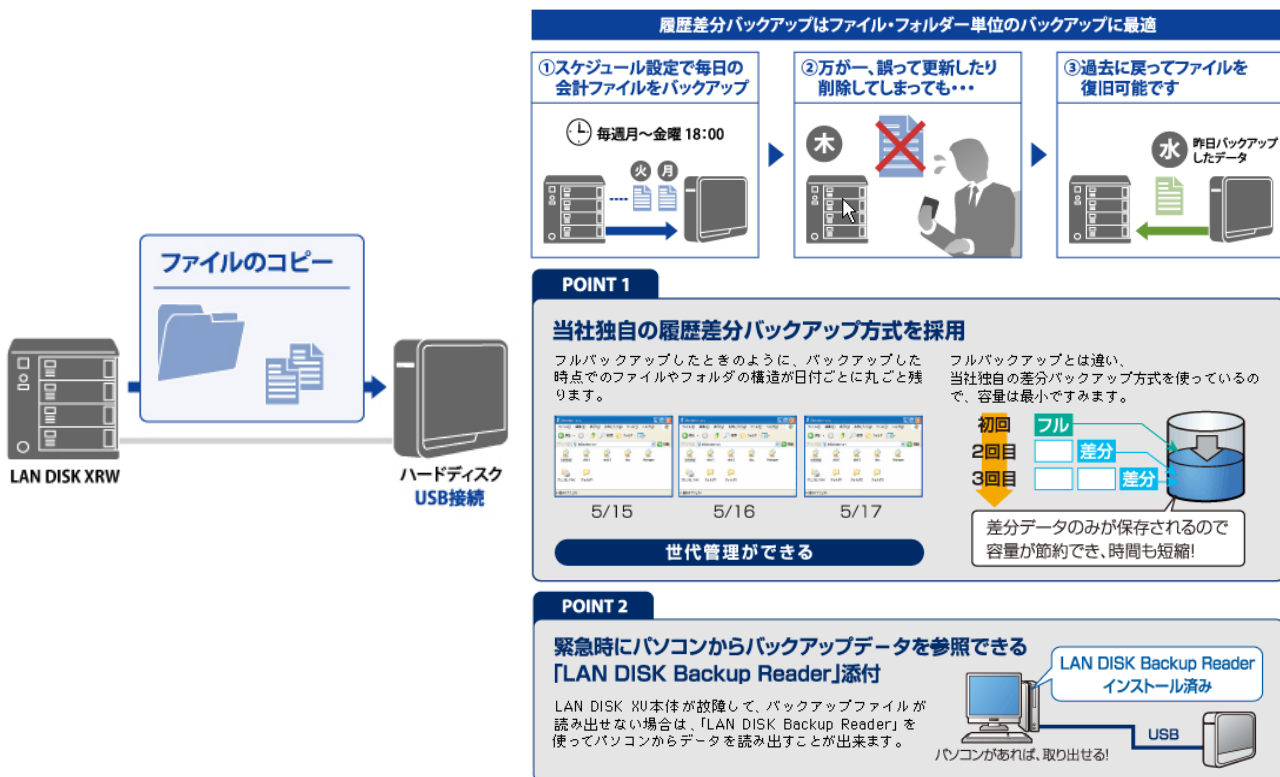
- (1) アイ・オー・データは、本文書によりいかなる権利の移転もしくはライセンスの許諾、またはいかなる保証を与えるものではありません。
- (2) アイ・オー・データは、本文書について、有用性、正確性、特定目的への適合性等のいかなる保証をするものではありません。
- (3) アイ・オー・データは、本文書を利用したこと、または利用しなかったことにより生じるいかなる損害についても責任を負うものではありません。
- (4) アイ・オー・データは、本文書の内容を随時、断りなく更新、修正、変更、削除することがあります。最新の商品情報については、<http://www.iodata.jp/> をご覧ください。

1.履歴差分バックアップ機能とは

本、ホワイトペーパーではHDL-XRシリーズを2台利用したネットワークでの履歴差分バックアップ機能の構成例を説明いたします。

履歴差分バックアップ機能について

HDL-XRWシリーズは日次や週次で外付型ハードディスクに指定フォルダの差分バックアップをとることができます(最大5つのスケジュール設定が可能)。さらにアイオー独自のバックアップ方式により従来よりも容量を節約でき、バックアップ時間も短縮することができるようになりました。



※上記機能はネットワーク越しに履歴差分バックアップを行うことが可能です。

注意事項

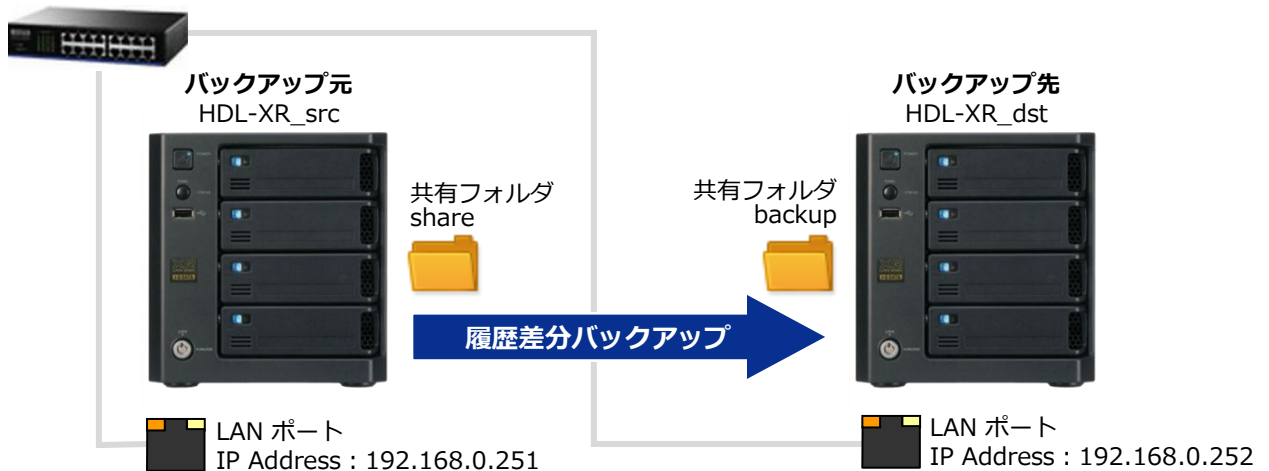
- ネットワーク経由のバックアップは、ネットワーク上のHDL-XV シリーズおよびHDL-XR シリーズのみバックアップ元に指定できます。また、バックアップ元に指定するネットワーク上のHDL-XV シリーズおよびHDL-XR シリーズの共有フォルダは、[サービス設定]の[ネットワークバックアップの許可]を有効、かつ、[共有フォルダ設定]の[ネットワークバックアップを許可する]を有効に設定する必要があります。
- ネットワーク(ルーター)を超えるバックアップを行う場合のご注意
 - ・バックアップ設定では、バックアップ元を装置名ではなくIP アドレスで指定してください。
 - ・本製品はバックアップ通信に[IPv4 TCP : 873 番]を使用します。バックアップ元の本製品を接続しているルーターがNAT 設定されている場合は、[IPv4 TCP : 873 番]宛の通信がバックアップ元の本製品に届くように、ポートフォワード設定が必要です。
 - ・バックアップ通信は暗号化を行っていませんので、VPN 環境下でのご利用をおすすめします。
- バックアップでは、ネットワークを介して通信するため、その時のネットワーク上のパソコンやトラフィックなどの通信状態により、正常に完了しないことがあります。正常にバックアップされたかは毎回確認することをおすすめします。
- バックアップ先に指定する共有フォルダは読み取り専用を設定され、バックアップ以外からの書き込みができなくなります。

2. 同一ネットワークでの構築例

社内（同一）ネットワークでの構築例は以下のとおりです。

2.1 構築例

社内（同一）ネットワークに接続



バックアップ元からバックアップ先に履歴差分バックアップを取る構成を作ります。

それぞれの LAN ポートは社内ネットワークに接続します。

2.2 バックアップ元の設定



ネットワーク設定

[基本設定] → [名前設定]

LAN DISK の名前設定 HDL-XR_src

[基本設定] → [ネットワーク接続]

LAN 次の IP アドレスを使う

IP アドレス 192.168.0.251

サブネットマスク 255.255.255.0

フレームサイズ 未使用 : 1500byte

共有フォルダー設定

[共有設定] → [共有フォルダー設定]

共有フォルダー名 share

基本設定 ネットワークバックアップを許可する

アクセスパスワード password1234

パスワードはバックアップ先の設定
で必要ですので、ここで設定したも
のを忘れないようご注意ください。

サービス設定

[サービス設定] → [サービス設定]

ネットワークバックアップの許可 有効

※上記設定情報、設定名は一例です。実際の運用にあわせて変更ください。

2.3 バックアップ先の設定

HDL-XR_dst



LAN ポート
IP Address : 192.168.0.252

ネットワーク設定

[基本設定] → [名前設定]
LAN DISK の名前 HDL-XR_dst

[基本設定] → [ネットワーク接続]
LAN 次の IP アドレスを使う
IP アドレス 192.168.0.252
サブネットマスク 255.255.255.0
フレームサイズ 未使用 : 1500byte

共有フォルダー設定

[共有設定] → [共有フォルダー設定]
共有フォルダー名 backup
※必要に応じて「詳細アクセス権」を設定してください。

バックアップ設定

[サービス設定] → [バックアップ]
空いているバックアップ JOB の「変更」をクリックします。

ジョブ名	backup1
保存する履歴数	任意
スケジュール	適宜
バックアップ元	詳細 → ネットワーク上
バックアップ元ホスト名	HDL-XR_src
バックアップ元共有名	share
アクセスパスワード	password1234
バックアップ先	backup

※一覧に追加されたら「戻る」ボタンを押します。

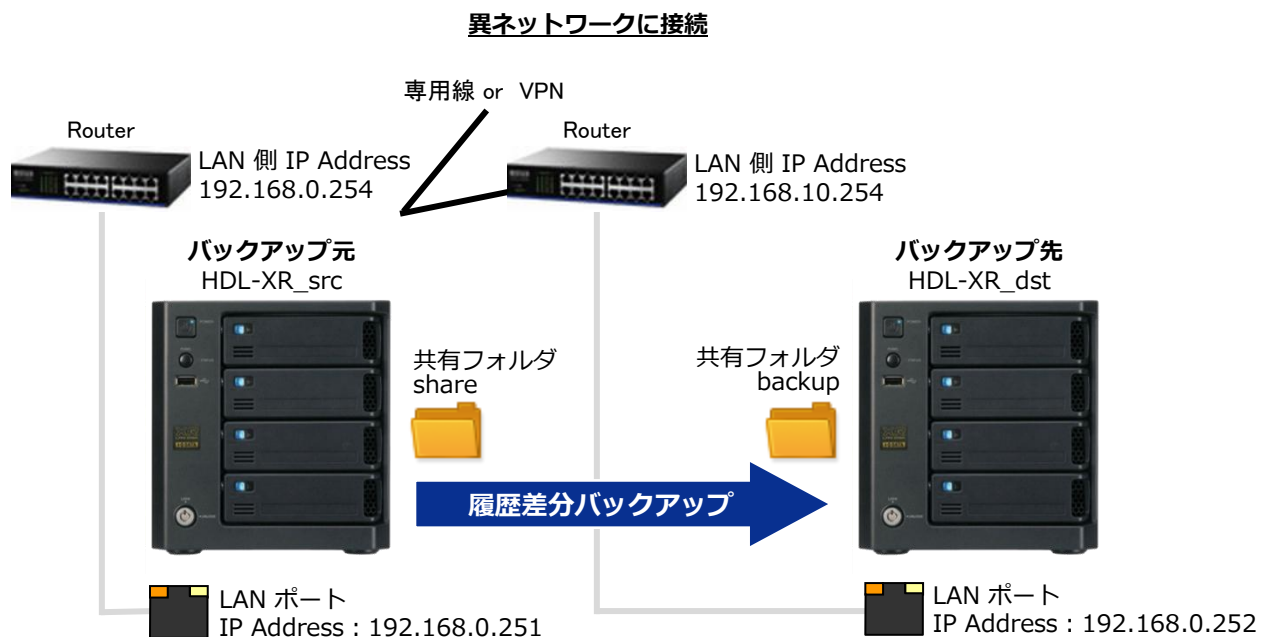
パスワードはバックアップ元で設定したものを入力します。

以上で設定は完了です。

3.異なるネットワークでの構築例

社外（異なる）ネットワークでの構築例は以下のとおりです。

3.1 構築例

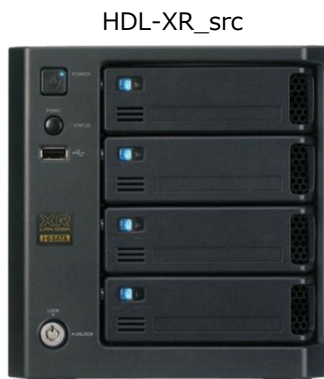


バックアップ元からバックアップ先に履歴差分バックアップを取る構成を作ります。

それぞれの LAN ポートは各拠点のネットワークに接続します。

各拠点のネットワークは専用線または VPN で LAN 間接続されていることが前提です。

3.2 バックアップ先の設定



HDL-XR_src

LAN ポート
IP Address : 192.168.0.251

異なるネットワークへの通信を行いますのでデフォルトゲートウェイに「相手先ネットワーク(192.168.10.0/24)」へのルーティング情報が必要です。

パスワードはバックアップ先の設定で必要ですので、ここで設定したものを忘れないようご注意ください。

ネットワーク設定

[基本設定] → [名前設定]
LAN DISK の名前設定 HDL-XR_src

[基本設定] → [ネットワーク接続]
LAN 次の IP アドレスを使う
IP アドレス 192.168.0.251
サブネットマスク 255.255.255.0
フレームサイズ 未使用 : 1500byte
デフォルトゲートウェイ 192.168.0.254

共有フォルダー設定

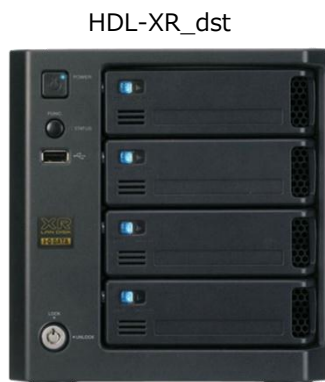
[共有設定] → [共有フォルダー設定]
共有フォルダー名 share
基本設定 ネットワークバックアップを許可する
アクセスパスワード password1234

サービス設定

[サービス設定] → [サービス設定]
ネットワークバックアップの許可 有効

※上記設定情報、設定名は一例です。実際の運用にあわせて変更ください。

3.3 バックアップ元の設定



LAN ポート
IP Address : 192.168.10.252

異なるネットワークへの通信を行いますのでデフォルトゲートウェイに「相手先ネットワーク(192.168.10.0/24)」へのルーティング情報が必要です。

異なるネットワークの場合は IP アドレスで指定します。

パスワードはバックアップ元で設定したものをを入力します。

ネットワーク設定

[基本設定] → [名前設定]
LAN DISK の名前 HDL-XR_dst

[基本設定] → [ネットワーク接続]
LAN 次の IP アドレスを使う
IP アドレス 192.168.10.252
サブネットマスク 255.255.255.0
フレームサイズ 未使用 : 1500byte
デフォルトゲートウェイ 192.168.10.254

共有フォルダー設定

[共有設定] → [共有フォルダー設定]
共有フォルダー名 backup
※必要に応じて「詳細アクセス権」を設定してください。

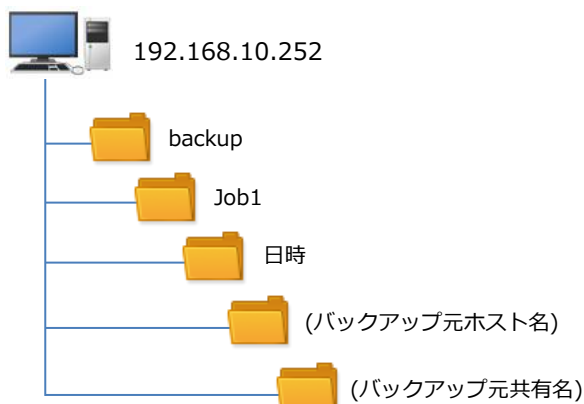
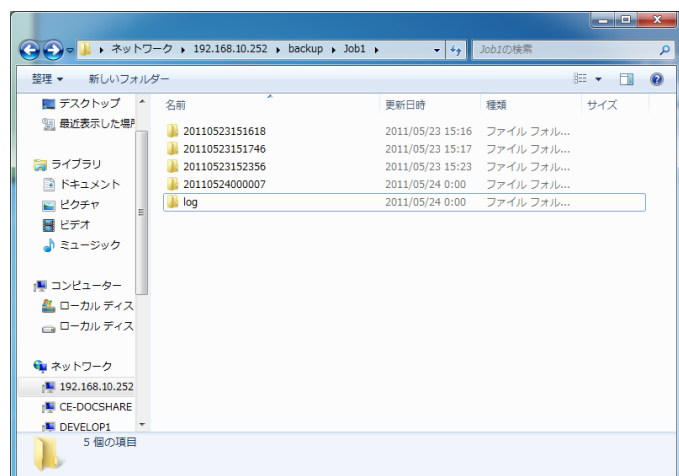
バックアップ設定

[サービス設定] → [バックアップ]
空いているバックアップ JOB の「変更」をクリックします。

ジョブ名 backup1
保存する履歴数 任意
スケジュール 適宜
バックアップ元 詳細 → ネットワーク上
バックアップ元ホスト名 192.168.0.251
バックアップ元共有名 share
アクセスパスワード password1234
※一覧に追加されたら「戻る」ボタンを押します。
バックアップ先 backup

以上で設定は完了です。

4. バックアップデータへのアクセス



バックアップ先共有フォルダの下に、バックアップジョブ番号のフォルダが生成されます。その下に実際に「バックアップを実行した日時」のフォルダが生成され、そのフォルダ内にバックアップされたファイルが配置されます。「日時」フォルダは指定した履歴数分作成されます。

※log フォルダにはバックアップログが記録されています。